



ゾラ! Zora!



ナミビアだより
第 11 号
2018.7.2
おおしま ふうか
大島 風花

あつという間にもう7月。今月で 1学期も終わりでですね。日本では暑い日が続いていると、日本からのニュースで知りました。ナミビアはまだまだ寒い日が続き、最近ではインフルエンザがはやり始めたようです。日本と真逆ですね！日本のみなさんは、熱中症にならないように気を付けて、それでも元気いっぱい遊んでくださいね。

* 世界一美しい?! ナミビアのヒンバ族に会ってきました *

ナミビアの北西にあるオプウォという町には、「世界で最も美しい民族」とも言われているヒンバ族という民族が住んでいます。少し前になりますが、今回はそこへ行ってきた様子をお伝えしたいと思います。



オカの石

ヒンバの人と言えば、この赤茶色の肌。山からとれる特別な石をけずって作った赤い粉「オカ」を、クリームや動物の油などといっしょに体にぬりこんでいます。

一生に一度もシャワーを浴びない?!とされている、ヒンバ族。でも、このお香のようなものをたいて体に香りを付けています。その香りとオカの香りで、独特のいい香りがただようすてきなお姉さん。

世界で最も美しいと言われるだけあって、ヒンバ族はとってもおしゃれ！体中に動物の毛皮や金属で作ったアクセサリーを付けています。



私も少しだけヒンバ族体験！ほとんどはだかんぼの状態でも、ヒンバ族のみんなの中にいれば不思議と全然はさくなくありません。少しだけ仲間入りできてうれしい！でも後でオカを洗って落とすのが大変でした。

前から



後ろから



かみの毛は、赤い泥で固めています。

